

## 回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

2 (5) 中小・地場企業とのマッチング施策の拡充について

① マッチング施策の充実と発信強化

大阪府域の地域経済活性化に向けて、産官学金労が連携し、将来市場が見込める医療やエネルギー分野と中小企業のマッチング施策の充実を図るとともに、これまでの成果についても発信されること。

（回答）

府では、平成 25 年度から中小企業の医療機器分野への参入促進を図るとともに、患者の QOL の向上、医療現場等における安全性、作業効率の向上を図るため、医療現場のニーズと、ものづくり中小企業の技術をつなぐ仕組みの構築に取り組んでまいります。具体的には、医療機関の看護婦、放射線技師等を中心としたニーズを把握し、医療現場で使用する比較的簡易な医療機器や用品類を対象にしたマッチングシステムを構築するものです。

また、新エネ・省エネ技術や情報通信技術を活用するスマートエネルギー分野において、新たに大・中堅企業が求める技術等について、金融機関とも連携し、中小企業が提案してマッチングを図る事業を実施してまいります。さらに、スマートエネルギー分野における大学・研究機関や中小・ベンチャー企業の優れた技術シーズに基づくビジネスモデルを公募し、優秀な提案について表彰し、発表の機会を提供するなど内外に発信するとともに、スマートエネルギー関連企業とのマッチングや事業化に向けた支援を実施してまいります。

今後とも、様々な機関と連携し、大阪・関西が高いポテンシャルを有するライフサイエンスや新エネルギー等の成長産業と中小企業とのマッチングに取り組んでまいります。

（回答部局課名）

商工労働部 新エネルギー産業課、バイオ振興課